

令和元年 7月 3日

附属学校園研修会の開催について
～地域・社会が求める教育課題の解決に向けた大学との連携の強化～

大学と附属学校園、また附属学校園同士が協力しあい、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の校種をこえて育てる人間像を共有し連携課題を解決する、という構想のもとにK e C o F u (Key Competencies of Fukushima Fuzoku) プロジェクトを実践してきました。

附属学校園は、新学習指導要領の改訂に対応するために、各校種段階での能動的学習の導入やその指導法、コンピテンシーの評価法などの研究を行い、大学の教育研究の質を高め、附属学校園の教員の能力を向上させています。

さらにその成果を地域の学校教育に普及させるために、地域の教員を対象とした学校公開、研究会などを開催してきました。

今年度は、これまでの成果を総括し、新学習指導要領等の理念を実現させるため、大学との新たな研究協力体制を構築し、地域・社会が求める教育課題の解決にむけ、附属学校園だからこそできる研究活動にチャレンジしていきます。当日の取材についてよろしくお願ひします。

日 時 令和元年 8月 1日 (木) 10:00～15:00

会 場 福島大学附属中学校 (住所: 福島市浜田町 12番 26号)

内 容 ○課題提起

国の施策等からみる附属学校園の現状と課題

三浦 浩喜 福島大学理事・副学長(教育・学生担当)

○協 議

これまでの活動のまとめとこれからの計画

進行: 菅野 浩智 附属中学校副校長

○発 表

(お問い合わせ先)
福島大学附属中学校
副校長 菅野 浩智
電 話: 024-534-6442
メー ル: fucyu@adb.fukushima-u.ac.jp